

2018年9月11日

代表研究者

宮崎 弘行 様

公益財団法人 日本生命財団
理事長 甲斐 啓史

拝啓 初秋の候 貴台にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたびは当財団の2018年度高齢社会実践的課題研究助成の
公募に応募いただき、厚くお礼申し上げます。

本公募に対しましては当財団の助成の趣旨を多方面の方々が深くご理解下
さり、35件の申請をいただきました。

当財団選考委員会ならびに理事会において慎重なる選考・審議を行いました
結果、貴台より申請のありました研究につきまして、今回は助成を見送ら
せていただくこととなりました。

折角、申請をいただきましたにもかかわらず、ご期待に添い得ない結果と
なり恐縮に存じますが、何卒あしからずご了解賜りますようお願い申し上げ
ます。

末筆ながら今後とも一層のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。

敬具

追 而

今回決定いたしました「2018年度ニッセイ財団高齢社会実践的課題
研究助成対象研究一覧」をご参考までに同封させていただきます。

2018年度高齢社会実践的研究助成

実践的課題研究助成対象研究一覧

	代表研究者	研究タイトル (助成期間・助成金額)	本年度助成額 (単位:万円)
1	藤岡秀英 神戸大学経済学研究科 教授(他計14名)	「夢前花街道事業」と「加点式健診事業」の連携による地域活性化実践研究 (2018年10月～2020年9月・390万円)	199
2	井上真智子 浜松医科大学地域家庭医療学講座 特任教授(他計7名)	高齢者の生きがいを増進する多世代演劇ワークショップの実践研究 (2018年10月～2020年9月・396万円)	198
3	岡村毅 東京都健康長寿医療センター研究所 研究員(他計2名)	貧困と孤独にある高齢者を地域社会に包摂するための社会実装 (2017年10月～2019年9月・198万円)	99
4	後藤春彦 早稲田大学創造理工学部 教授(他計7名)	「共助による居場所」と地縁組織との連携の実践・マニュアル化 (2017年10月～2019年9月・400万円)	200
合計			4件 696万円

ゴシックは新規助成

若手実践的課題研究助成対象研究一覧

	代表研究者	研究タイトル	助成額 (単位:万円)
1	平野裕司 東北福祉大学大学院 博士課程(他計3名)	被災高齢者の属性分類及びステージ毎のアセスメントシートの開発	100
2	横山和樹 札幌医科大学保健医療学部 助手(他計2名)	認知症カフェでの家族介護者の自己開示が精神的健康に及ぼす影響	100
3	永井宏達 兵庫医療大学 講師(他計5名)	介護予防サポーター活動に影響する要因解明と活動支援制度の構築	86
4	坂口大史 日本福祉大学 助教(他計5名)	ものづくり塾を通じた高齢者の居場所づくりと活躍の場の創出	100
合計			4件 386万円